



# こもれび

Nagasaki Prefecture Shimabara Hospital

2019 冬号

地域に信頼され、親しまれる病院を目指して、みなさまと当院をつなぎ、森に差し込む“こもれび”のような、ひとすじの光をお届けしたいと思います。

朝の紅梅

撮影 地域医療支援センター 森本

## Contents

- ・専門医に聞く  
長崎県島原病院の脳神経外科  
脳神経外科 医長 山口 将 .....2・3
- ・連携医療機関のご紹介  
石橋こどもクリニック .....4
- ・さろん・いさんて様の絵画作品を多数展示しております .....4
- ・部門トピックス  
医療安全管理室 「急変時・重大事故シミュレーション研修」による患者急変時の対応訓練 .....5
- ・部門トピックス  
放射線科 JASTRO第31回学術大会優秀演題賞受賞！ .....6
- ・部門トピックス  
薬局 院外処方せん FAX コーナーの紹介 .....7
- ・栄養班  
おうちで簡単！おいしい kitchen「鶏ムネ肉の鶏ハム」 .....8

## 病院理念

患者さん本人の立場に立った医療

## 病院指針

1. 早期診断、早期治療、早期リハビリテーションを医療の基本指針とします。
2. 診療にあたっては、インフォームド・コンセントを基本にして、患者中心の医療を展開します。
3. 早期退院と医療の継続を目的に病診連携、保健福祉の連携など、地域につながるチーム医療を展開します。
4. 地域医療を支援する施設として、常に医療水準の向上に努めます。
5. 経営基盤の確立に努め、協働、相互扶助、相互啓発を職場の規範として活力ある病院づくりを進めます。



# 長崎県島原病院の脳神経外科

脳神経外科 医長 山口 将

当院脳神経外科は現在、徳永院長、吉村医師と三人で診療を行っています。脳神経外科の疾患は脳血管障害、脳腫瘍、てんかん、機能外科など多岐にわたります。当院脳神経外科の特徴としては、主に脳血管障害や脳腫瘍、てんかんの診療をしています。また、脳神経外科の手術においては顕微鏡を用いた直達手術、カテーテルを用いた血管内治療、内視鏡を用いた内視鏡手術、肉眼的な穿頭術や開頭術がありますが、当院ではそのすべてに対応しております。

当科の診療目標は島原半島の脳神経外科疾患の拠点となり、安全に標準的な治療を提供することにあり、当院での取り組みについて紹介させていただきます。

## 脳梗塞超急性期治療

脳梗塞は脳の血管が閉塞することにより脳の神経細胞が死ぬことで麻痺、失語（言葉の障害）、嚥下障害（飲み込みの障害）など様々な行為障害を残しうる病気です。治療の標的となるのは閉塞した血管を可能な限り早く再開通することにあります。閉塞する原因は心臓にできた血の塊（塞栓）が脳の血管に飛んできて詰まること（心原性脳梗塞）や頸や脳の血管が徐々に血管が細くなり最終的に血の塊（血栓）ができて詰まるもの（アテローム血栓性脳梗塞やラクナ梗塞）など様々です。この血栓や塞栓を溶かす薬剤であるアルテプラゼ（rt-PA）の静注療法は脳梗塞発症の3時間以内に投与されることにより症候性頭蓋内出血の頻度を有意に増加させたものの、3か月後の死亡数に有意差はなく、転帰良好群（後遺症が軽い）を有意に増加させ（Tissue plasminogen activator for acute ischemic stroke. The New England journal of medicine. 1995;333(24):1581-1587.）、2005年に国内使用承認されました。発症3~4.5時間の患者を対象とした臨床試験（European Cooperative Acute Stroke Study III: ECASS III）でも、症候性頭蓋内出血の頻度を有意に増加させたものの、3か月後の死亡数に差はなく、転帰良好群を有意に増加させたために、2012年にわが国でも発症4.5時間以内の脳梗塞に対してrt-PA静注療法は推奨され、2015年の脳卒中ガイドラインにおいてもグレードAで推奨されています。しかし、この治療では脳の主要血管（内頸動脈や中大脳動脈などの大きな血管）の閉塞には治療効果が乏しいことが問題となっていました。そこでこの血管をカテーテル治療によって早期に再開通をすることにより、症状改善することが報告され（MR CLEAN、ESCAPE、EXTEND-IA、SWIFT PRIME、REVASCATなどの臨床試験において）、2017年に発表された脳卒中ガイドライン2015追補において、前方循環の主幹脳動脈（内頸動脈または中大脳動脈M1の大きな血管）閉塞症例においてrt-PA静注療法を含む内科的治療に追加して、発症6時間以内に主にステントリトリーバーを用いた血管内治療（機械的血栓回収療法）がグレードAで推奨されるようになっております。

当科でも脳卒中ホットライン（医師、病院や救急隊から脳神経外科医に直接コンサルトできる電話）

を持ち、24 時間 365 日この超急性期脳梗塞を含む脳卒中患者を早期に治療を開始できる体制を作り、診療を行っています。特に超急性期脳梗塞に対する血栓回収療法（図1）は血管内治療医の常駐により当院でも治療を行うことができるようになり、血管内治療医の赴任した 2018 年 4 月以降に 10 例の血栓回収術を施行しています。

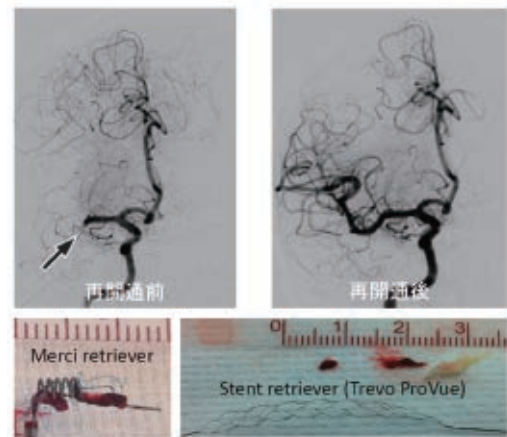


図1. Nogueira et al. Lancet 2012より引用

### 脳卒中外科治療

当院では、脳卒中の予防のための外科的治療も積極的に治療を行っています。予防治療であるために脳梗塞や脳出血、くも膜下出血などの合併症を起こさないように細心の注意を払いながら、治療を行っています。

頸部内頸動脈狭窄症に対しては脳梗塞や一過性脳虚血発作を起こした例、内科的治療（内服による治療）を行っているにもかかわらず高度狭窄の進行がある例や脳梗塞発症のリスクが高い症例に対して、頸動脈内膜剥離術や頸動脈ステント留置術を行うことにより狭窄率の改善・脳梗塞の発症予防ができます。頸動脈内膜剥離術は直接頸部を切開し、動脈を一時的に遮断した後に血管を切開し、血管内のプラーク（動脈硬化により血管内膜が脂肪などにより肥厚したもの）を摘出する手術です。一方、頸動脈ステント留置は鼠径部よりカテーテルを挿入し、狭窄した内頸動脈をバルーンやステントを用いて拡張する治療です。当院では低侵襲である頸動脈ステント留置と頸動脈内膜剥離術の両者を行うことができ、患者一人一人に適した治療方針を提案しています。

その他、頭蓋内動脈閉塞症例に対しては浅側頭動脈—中大脳動脈バイパス術（頭皮の血管と脳表の血管を顕微鏡下に吻合する手術）なども行っています。

### 脳腫瘍に対する外科治療

脳腫瘍については、主に良性脳腫瘍を中心に治療を行っています。手術前の検査において、腫瘍の血流が多いと判断される症例においては治療前にカテーテルを用いて腫瘍の栄養血管を塞栓することにより、手術中の出血を減らし、可能な限り安全に腫瘍を摘出できるように心がけています。

図 2. 治療前後 MRI(A, C)：開頭腫瘍摘出術前 MRI で矢印内の造影される腫瘍は全摘出されています。腫瘍血管塞栓術前後 (B,D)：矢印内の腫瘍の造影される血管が塞栓術後消失しています。

また、下垂体腫瘍に対しては経鼻的に内視鏡を用いることにより広い視野が得られ、Navigation システムを用いることにより内頸動脈などの大血管の位置を術中に確認しながら腫瘍を摘出することができるために、安全に可能な限り腫瘍を摘出しています。

脳神経外科の疾患は多岐にわたりますが、様々な機械や治療技術を駆使し、安全な治療を心がけています。

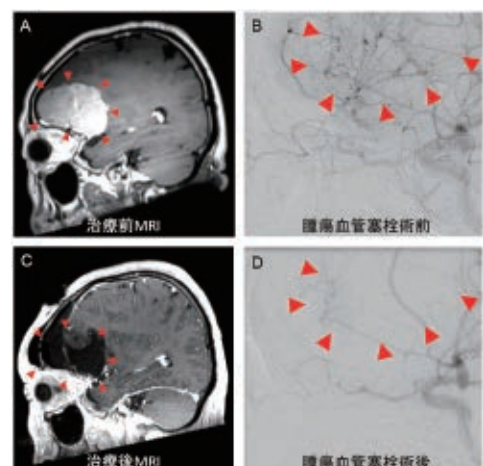


図2



# 連携医療機関のご紹介

これからの医療は役割分担と連携が大切！  
いつもご協力いただいている地域の医療機関をご紹介します。

## 石橋こどもクリニック

院長 石橋 俊秀 先生

島原市新町1丁目205-1 ☎0957-65-0008

平成11年7月に松田皮膚科の裏で開業しました。小児科は内科などと違って急性疾患が主です。特に、抗生物質の適正使用を心がけています。そのため、RS抗原検査、アデノウイルス抗原検査や採血（主に白血球、CRP）を早めを実施しています。

入院が必要な場合には島原病院の小児科や外科の先生によくお世話になっています。

慢性疾患では、食物アレルギーや気管支喘息など主です。予防接種では、2～5種類のワクチンの同時接種も積極的に実施しています。

私の趣味は島原室内合奏団の団員と一緒にバイオリンを弾くこと、マラソン大会（10Km、ハーフマラソン）に参加することです。

少子化の影響で小児科は大変ですが、スタッフと一緒にこれからも頑張っていきたいと思っています。



## さろん・いさんて様の 絵画作品を多数展示しております



「島原文化連盟美術グループさろん・いさんて」会員様より、2015年より毎年絵画作品の交換展示をいただいています。

さろん・いさんて様は、島原市で昭和21年より活動されている歴史ある絵画サロンです。会員は30数名、霊丘公民館にて毎年展示会の開催、島原市展への参加など積極的に活動されています。いきいきとした絵画は、病院を訪れる多くの方々の癒しとなっています。院内以下の場所へ展示を行っております。ぜひご鑑賞ください。

### — 展 示 場 所 —

エントランスホール・地下入口前・相談室1

外来化学療法室・1階MRI棟待合室

2階MRI棟待合室・3階売店

# 「急変時・重大事故シミュレーション研修」による患者急変時の対応訓練

医療安全管理室 小松 美佳

街中で突然、人（家族、友人、同僚などのこともあります）が倒れた時、救急隊が到着するまでに、いち早く、そばに居合わせた人（バイスタンダー）が心肺蘇生（CPR）を行うことで、救命率が高くなることが知られています。病院は種々の疾患を抱えた方が居るところですので、街中より遥かに高い確率で急変に遭遇する可能性があります。

そこで、患者急変に対応できる実践能力を高めるために院内スタッフに対して平成 20 年より「急変時・重大事故シミュレーション研修」として、院内の全ての部署が参加し、年間 3～4 回、体験型学習を実施しています。部署ごとに担当者が選任され、患者急変時に一人一人の動きが分かるようなシナリオを作成します。およそ患者急変から 5～10 分程度かけて寸劇風に各自（シミュレーター）が役割を演じます。部署のスタッフと医師はシナリオに合わせて役割を交代しながら演習を重ねます。

研修当日、患者概要や情報を参加した職員と共有できるように、シミュレーターや模擬患者で再現できないものは口頭で伝えペーパーを提示します。

一例を紹介します。糖尿病の患者さんが食事指導中に急に具合が悪くなり倒れました。栄養士は「どうしましたか」と声をかけます。患者さんの反応がありません。そこで緊急コールがある部屋は緊急コールを押しますが、緊急コールがない部屋では大声で応援を求め、必ずそばを離れず観察を行い、応援が来るまでは医師や看護師でなくても必要時胸骨圧迫を開始します。応援者は院内緊急コール（当院では ABC コールといいます）を依頼して人を集めます。また同時に薬剤の入った救急カートや AED を持参します。院内緊急コールで医師が到着した後は、指示に従って処置を行い ICU に搬送します。その間ご家族への対応を行い、病室であれば周りの患者さんへの配慮も必要となります。

シミュレーションの後、参加した職員はグループワークを行い意見を発表して「できていたところ」や「こうすればよかった」の視点で振り返りを行います。その後、担当部署は演習を通して学んだことや実践でどう生かしていくかを考える時間を設けています。最後に病院管理者からの講評を受けて研修を終了します。後日、評価を基に研修のまとめを担当者会議に提出し課題について話し合い、マニュアルの変更や必要な手順を作成しています。

日々の安心・安全な医療を推進する一環として、シミュレーション教育・研修も積極的に取り入れています。このような取り組みを継続することにより医療全体のスキルアップが実現し、医療の質の向上に繋がられるものと考えています。



糖尿病の患者さんが栄養指導中に胸部症状を訴えて倒れこんだ事例



病棟で急変し気管チューブを挿入後、ICU に搬送する場面



放射線科

# JASTRO第31回学術大会 優秀演題賞受賞！

長崎大学病院 放射線科 武田 達哉

平成 29 年 11 月から、島原病院の放射線科に週に1回、外勤させていただいております、武田達哉と申します。普段は長崎大学病院の放射線科に勤務しております。まだ、放射線科に入局して2年目であり、午前中は荻原先生、午後は小幡先生と一緒に仕事をしながら、日々勉強させてもらっている身であります。特に、小幡先生が行っている KORTUC は長崎大学病院でも行っていない治療のため、非常に勉強になっております。

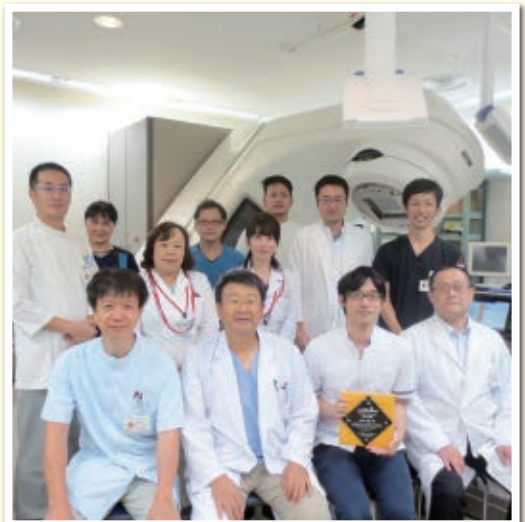


その中で、今回 10 月に行われた JASTRO(Japanese Society for Radiation Oncology: 日本放射線腫瘍学会) の第 31 回学術大会にて、KORTUC について発表する機会をいただきました。JASTRO は、日本の放射線治療学会で最も大きいもので、そこで発表させていただくことはとても名誉なことです。今回、この学会のサブテーマは「守破離」といって、指導者の教えを守るレベル、自分の考えや工夫を模索しこれを破るレベル、指導者から離れ独自の新しいものを生み出し確立するレベルと上達していくことを指していくものをつけたようです。そして、そのテーマに沿ったセッションとして、40 歳以下の方がこれからの新しい治療を発表する「Under 40」があり、KORTUC の発表をする良い機会であり、今回島原病院に来させていただいているご縁から、僕に発表をらせていただくことになりました。

発表題目は「A new multidisciplinary treatment strategy for advanced rectal cancer: a chemo-radiotherapy with a new radio-sensitizer infusion by endoscopic guide」です。

つまり、直腸癌に対して化学療法と KORTUC を併用した治療効果の報告を行いました。そもそも、KORTUC についてご存知のない方もおられるかと思うので、簡単にご説明しますと、過酸化酸素(オキシドール)を使用することで、腫瘍細胞内の抗酸化酵素の除去や低酸素環境を改善することで、放射線化学療法の治療効果をよくしようとする治療です。今回、KORTUC を行うことで、通常の術前治療としてももちろんのこと、ほぼ末期の状態の患者さんに対しても CR(根治)を得ることができており、それについて報告した次第です。また、幸いにも表彰もしていただくことができました。

このように治療効果がある治療でありながら、特別な薬剤を使用しないことで製薬会社がバックにつかないこと、また KORTUC を行う際の穿刺が、通常の放射線治療に比べると侵襲があるなどということがあり、中々全国的に拡がらない状況でした。しかし、今回このような学会で発表する機会を得、また表彰していただいたのは、KORTUC が少しずつ受け入れられていることにはホかならないと思います。また、現在イギリスで臨床試験も始まっており、今後 KORTUC が標準治療の選択肢として加えられる可能性が十分に考えられます。これからも、島原病院にて小幡先生のもとで勉強させていただき、実際に長崎大学病院に導入された際の架け橋になれるよう、今後も頑張っていきたいと思っております。



# 院外処方せん FAX コーナーの紹介

薬局 江嶋 彩香

## <FAX コーナーの紹介>

当院に「院外処方せん FAX コーナー」(島原薬剤師会運営)があるをご存知でしょうか?こちらでは患者さんに発行された院外処方せんを、希望の保険薬局に FAX で送ってもらうことができます。FAX で処方内容を事前に保険薬局に送ることで、調剤の待ち時間を短縮でき、都合の良い時にお薬を受け取ることができるメリットがあります。FAX の送信先は自宅の近くや通勤途中にある薬局、普段から利用している「かかりつけ薬局」など全国どこの保険薬局でもかまいません。FAX の送信は無料ですので、ぜひ活用していただきたいと思います。



院外処方せん FAX コーナー (1 階正面玄関入口横)  
FAX の受付は平日午前 9 時～午後 3 時まで

## <院外処方せんについての決まり>

**決まり① 処方せんの交付の日を含めて 4 日以内にお薬を受け取りに行く必要があります。**

院外処方せんは、使用期間の欄に特に記載のある場合を除き、交付日より 4 日間 (日曜・祝日も含む)の有効期間があり、この期間内に保険薬局へお薬を受け取りに行く必要があります。

有効期間を過ぎた処方せんは保険薬局では受付できなくなりますので、医療機関で再発行をしてもらうことになります。処方せんの再発行の費用は自己負担となりますのでご注意ください。



**決まり② FAX 後、保険薬局へは処方せんの原本を必ず持参してください。**

FAX を受け取った保険薬局では FAX の内容をもとにお薬を準備します。その後、患者さんが保険薬局へ処方せんの原本を提出し、お薬をお渡しするという流れになります。FAX の送信はあくまでも内容の連絡ですので、処方せんの原本がないとお薬をお渡しができませんのでご注意ください。

薬剤師は処方された薬が適正なものかどうかを確認する必要があり、患者さんの体調や今までかかった病気等を質問することがあります。また、長く続けているお薬でも副作用が後から出てくるものや、副作用を初期の段階で見発見するためにお話の中でチェックをしています。患者さんが安心して薬物治療を続けていくためにサポートしたいと考えていますので、気になることや不安なことはお気軽に薬剤師へご相談ください。





## 鶏ムネ肉の鶏ハム

冬真っ只中。年末年始のバタバタで疲れた身体を引きずっていませんか？  
インフルエンザや風邪を予防するために、疲れを吹き飛ばす献立をご紹介します。



### 健康のPoint!

鶏胸肉には「イミダゾールジペプチド」と呼ばれる抗酸化作用を持つ成分を多く含んでいます。この「イミダゾールジペプチド」という成分は疲れの原因となる活性酸素を取り除く効果があるといわれており、抗疲労成分があるといえます。

また、手作りハムなので、塩分量を調整できるのも強みです。市販のロースハムと比べると、同じ量で約半分となり血圧が気になる方にもお勧めできます。鶏ムネ肉は皮をはいで脂質もカット！レモンを添えて、抗酸化ビタミンのビタミンCも同時に摂取することで、疲れを吹き飛ばしましょう！

### 【材料(2人分)】

鶏ムネ肉	1枚
砂糖	小さじ1杯
塩	小さじ1/2
レモン	お好みで

### 【栄養量(2人分)】

エネルギー	: 250kcal	脂質	: 3.3g
たんぱく質	: 49g	食塩量	: 2.97g

### 【調理のPoint】

#### Point ①

ラップで丸める前に、内面になる部分にゆず胡椒やブラックペッパーなどを入れると、いろいろな風味を楽しむことができます。

#### Point ②

加熱が甘いと中まで火が通らず、火を通しすぎるとパサつきが出てきます。保温性の高い厚手の鍋を使用すると適度に火が通り、上手に仕上がります。

### 【作り方】

- ① 鶏肉は皮と脂を取り除く。身の厚い部分に切り込みを入れて開き、2cmくらいの厚さにならす。表裏に砂糖をすりこみ、塩も同様にすりこむ。
- ② ①にラップをかけ、冷蔵庫に3時間以上おいてなじませる。
- ③ ②を取り出し、キッチンペーパーで押さえて水けを拭き取る。広げたラップの上に鶏肉を置き、筒状に丸める。ラップをしっかり巻きつけ形を整える。空気が入らないように両端をきつくねじる。
- ④ 厚手で深めの鍋に、たっぷりの水を沸騰させ、③を入れ、3~4分火にかける。ふたをして、火を止め、そのままの状態でも3時間ほどおく。
- ⑤ 鍋から取り出してラップを外し、好みの厚さに切る。



### 外来受診時間

午前8:45~午前11:00

受付時間外に受診される場合は、救急対応となります。

### 休診日

土・日・祝日

年末年始(12月29~1月3日)

